

年 目	中期経営目標	重 点	分 類	短期経営目標	目標達成に向けた取組	評価指標	中間評価（10月1日）				最終評価（2月末）			
							□指標に係る取組状況	プロセス評価	達成評価	改善方策	□指標に係る取組状況 ◎短期（中期）経営目標の達成状況	プロセス評価	達成評価	総合評価
1	主体的・対話的・協働的な学びにより、学ぶ意欲を高め、学力向上を図る。	★	見直し	個別最適な学びと協働的な学びの往還を中心とし、学ぶ意味や意義が見いだせる授業づくりをする。 教科横断的な学びを展開し、持続可能な社会の実現に向けて、主体的・対話的に考え活動する授業づくりをする。	生徒が見通しをもって学習できる単元構成や課題設定を工夫することにより、主体的・対話的・協働的に課題を解決する力を高める。また、学びと学び、学びと生活、学びと人をつなぐ取組を行い、生徒が、努力した場면을逃すことなく評価する。	①「授業の課題を自分から進んで考えることが面白い。」②「授業の課題を友だちと協力して解決することが面白い。」③「学びが自分のこれらにつながっていると感じる。」という生徒の肯定的表を①80%②90%③90% ④定期テストにおいて、40%未満の生徒30%未満にする。								
1	芦田マインド（優しさ、思いやり、きく心、ありがとうの気持ち、役に立つこと）～真心・感謝・貢献～を意識し、自他を認め、落ち着いて行動し、人の役に立てる生徒を育成する。	★	見直し	自己と他者のよいところを認め、他者と関わる中で、相手への優しさをもって行動する生徒を育てる。	生徒が優しさをもって人と接することができた場面や落ち着いて考えることができた場面、人のために行動できた場面を適切に評価する。また、他者との関わりの中で、お互いに高め合える集団づくりをする。	①「他の人の役に立てた。」②「自分にはよいところがある。」③「他者のよいところに気付いた。」④「落ち着いて考え、優しさをもって行動した。」という生徒の肯定的評価を①90%②85%③95%④90%以上にする。								
4	自ら運動に親しむ生徒を育てる。		継続	主体的に体を動かす、体力を向上させようとする生徒を育てる。	生徒が主体的に体を動かすことができるよう、運動の楽しさを伝え、自らの課題を多様な方法で解決できるよう支援する。	①「体育の授業に進んで取り組み、体力を向上させようと努力することができた。」という生徒の肯定的評価を90%以上にする。 ②新体力テストにおいて、前年度より向上した生徒を90%以上にする。								
4	保護者・地域に開かれた学校づくりと、教職員が意欲的に働ける職場づくりをする。		継続	学校の様子について、保護者・地域へ積極的に情報発信をすることにより、理解を図り、信頼される学校運営をする。	日々の取組や行事、生徒の活動の様子などを通信・メール配信などで、月2回以上発信する。	「通信やメール配信などで、学校や各学年の様子、地域での活動の様子がよくわかる。」という保護者の肯定的評価の割合を90%以上にする。								
			継続	教職員が快適に勤務できる環境を整えることにより、生徒の学びを深める学校運営をする。	『この先4週間分の行事予定』を毎週配布し、計画的な業務遂行を進める。その際、効率化・精選・時間短縮などを図ることにより、生徒主体の学びづくりのための時間を保障する。	①「効率化・精選・時間短縮などを意識して、業務を行った。」という教職員の肯定的評価を95%以上にする。 ②時間外在校時間が、ふた月90時間以内（ひと月平均45時間以内）の教職員を100%にする。								

[プロセス評価の評価基準]

評点	評価基準
5	取組の目的に対する共通理解が顕著に認められ、状況の変化、問題が生じた際は、協同的な課題解決が十分に図られた。
4	取組の目的に対する共通理解が認められ、状況の変化、問題が生じた際は、協同的な課題解決が概ね図られた。
3	取組の目的に対する共通理解が一定程度認められ、状況の変化、問題が生じた際は、協同的な課題解決がある程度図られた。
2	取組の目的に対する共通理解が認められ難く、状況の変化、問題が生じた際の協同的な課題解決があまり図られなかった。
1	取組の目的に対する共通理解が認められず、状況の変化、問題が生じた際の協同的な課題解決が図られなかった。

[達成評価の評価基準]

評点	評価基準
5	目標を大幅に達成し、十分な成果をあげた。
4	目標を概ね達成し、望ましい成果をあげた。
3	目標をある程度達成し、一定の成果をあげた。
2	目標を下回り、成果よりも課題が多かった。
1	目標を大きく下回り、成果が認められなかった。

[総合評価の評価基準]

評点	評価基準	
5	100%以上の達成度	十分に目標を達成できた。
4	80%以上100%未満の達成度	概ね目標を達成できた。
3	60%以上80%未満の達成度	ある程度目標を達成できた。
2	40%以上60%未満の達成度	あまり目標を達成できなかった。
1	40%未満の達成度	目標を達成できなかった。